

WINTER SEMINAR

It always seems impossible until it's done.
-Nelson Mandela



TERM 1 13:30 ~ 15:30



TERM 2 16:00 ~ 18:00



TERM 3 19:30 ~ 21:30



COST ¥57,600 (税別)

開講日程 (全9回 赤い数字 のところ)						
※欠席は予備日または通常レッスンで振替対応いたします						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
12/20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2
3	4	5	6	7(予備日)	8	9
10	11(もし)	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24(英検)	25	26	27	28	29	30

開講級

準1級・2級・準2級(お申込み順に各級を割り当てていきます)

※変更の可能性があります

13:30~15:30 / 16:00~18:00 / 19:30~21:30

 **UNIVERSE**
ユニバース 英会話スクール

きりとる

ユニバース英会話スクール 冬期講習 申込書

希望コース 準2級 2級 準1級 お名前 _____

学校名 _____ 年生 電話番号 _____ 保護者名 _____

住所 _____

ユニバース英会話スクール冬期講習会 説明書

目標 それぞれの目標の英検級に合格すること

読み書き聞く力をつけて1次試験を合格して話す訓練まで到達し英語を使う

レッスン回数 全9回

開講日程 (全9回 赤い数字 のところ)						
※欠席は予備日または通常レッスンで振替対応いたします						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
12/20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2
3	4	5	6	7 (予備日)	8	9
10	11 (もし)	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 (英検)	25	26	27	28	29	30

費用 57,600円 (税別)

※教材費込み

開講級

準1級・2級・準2級

時間 (お申込み順に各級を割り当てていきます) ※変更の可能性あります

13:30~15:30

16:00~18:00

19:30~21:30

レッスン方式 ※感染症予防を十分行います

対面式 (定員3名) またはオンラインレッスン (混在はしませんが回ごとに使い分ける可能性あり)

使用教材

英検の過去問・英検各級リスニング問題150・英検各級リーディング問題

各級の特徴と攻略のヒント

準1級

大問1 最も難しいと思われる単語の問題です。25問ありますので単語を暗記すると得点源になります。しかし、当校ではこのパートは12問から15問程度正解できれば十分としています。特に練習を積んでいなくても平均的に8問程度の正解数にとどまる生徒さんが多いですが、当校は8問でも合格している生徒さんはいます。つまり、このパートの対策はレッスン中にはほとんど行っていません。

大問2 穴埋めの長文は前後関係の把握の接続詞の問題と、主に設問の後半の内容を連語と一致させる問題です。全部で長文2つ分、計6問のうち5問の正解を目指します。接続詞の語彙力を養いますが、接続詞は読解のみならず英作文でも必要な、非常に重要な言葉です。

大問3 長文3つの内容把握問題です。時間をかけて正確に段落ごとの筆者の主張を読み取る問題です。設問には誤解しやすいものが含まれているので、段落ごとの論の展開をしっかりとらえることが重要です。知らない単語が現れることが多いですが、すべて推測と文章中の別の個所の読解でカバーできることがほとんどです。全部で10問のうち8問正解を目指します。

リスニング第1部 12問の対話文を聞きます。誰が何について、どんな発言をしたのか、頭の中にイメージを作ることが最も重要です。他人の対話を盗み聞きするような気持ちが大事です。10問の正解を目指します。

リスニング第2部 長い説明文の後に2問質問があり、全部で6題の文章を聞きます。説明文の内容は外国の文化、科学の発見などなじみのないことを聞き取ります。知らないことを聞いて新しい発見を追求するような、学校の授業の時のような心構えが必要です。一般的に最も点数が低い箇所です。12問中8問正解を目指します。

リスニング第3部 日常生活でありそうな場面を想定したような内容です。あなたの立場を読んで理解し、その後あなたの進むべき選択肢はどれかを聞くものが多いです。しかし会話でしか出てこないような単語、発音が似ている別の単語などが現れると急に正解率が下がります。

英作文

120単語～150単語 トピックを2つポイントから選びます。2級までのオーソドックスな書き方だとなぜか点数が伸びません。おそらく“ユニークな視点”が求められるように2019年くらいから変わりました。2級までの書き方の代わりに「導入は軽く身近な話題を入れ、自分の意見をサポートする意見を4つ出し、最後は逆の意見を認めながら自分の意見で締める」で書きます。意見4つの書き出し時は4つ全部異なる接続詞を必ず入れましょう。

2級

大問1 大学入試共通テストレベルの単語問題が20問です。高校生は勉強が進んでいればこのパートで15問以上取れる可能性がありますので得点源です。このパートの対策はレッスン中にはほとんど行っていません。なお、中学生、小学生が受験する場合はこのパートは10問以下の正解になることが多いです。その分リーディングで高得点を取れるように指導します。

大問2 穴埋めの長文は前後関係の把握の接続詞の問題と、主に設問の後半の内容を連語と一致させる問題です。全部で長文2つ分、計6問のうち4問の正解を目指します。接続詞の語彙力を養いますが、接続詞は読解のみならず英作文でも必要な、非常に重要な言葉です。

大問3 メール文1つと長文2つの内容把握問題です。メール文は内容の把握はしやすいですが、選択肢が間違いやすく作られているので小学生がよくやるような「本文に出てくる表現を選択肢中に探す」という方法だけでは正解に到達できないこともあります。文法の知識が完ぺきではなくても長文解釈は可能なので、読む技術を学びます。全部で10問のうち7問正解を目指します。

リスニング第1部 15問の対話文を聞きます。誰が何について、どんな発言をしたのか、頭の中にイメージを作ることが最も重要です。他人の対話を盗み聞きするような気持ちが大事です。11問の正解を目指します。

リスニング第2部 15問の説明文を聞いて答えます。知らないことについて説明を受けるような内容になりますから、学校の先生が話すように、1人が話す講話をしっかり聴く集中力が求められます。15問中11問正解を目指します。

英作文

80単語～100単語

トピックを参考に主張に対して2つの理由を考えます。

1. 質問文を利用して「思う」「思わない」という賛否を明示
2. 「1つ目に」という接続詞を使い、主張の理由を述べる
3. 理由を支持する、具体例、経験、考え、見聞きしたことを2文書く
4. 「2つ目に」ののち、もう1つの理由を述べて3と同様の方式で支持文を2つ書く
5. 「これらの理由で」という書き出して1と同じ内容をもう一度書く

準2級の作文に1文ずつ足すことで単語数はクリア可能です。

準2級

大問1 高校生で習う単語を含む、4択の単語問題が20問です。中学生で習う単語が5, 6割(1000単語近く)覚えられていれば15問くらい正解できる可能性があります。このパートの対策はレッスン中にはほとんど行っていません。なお、小学生が受験する場合はこのパートは10問以下の正解になることが多いです。その分リーディングで高得点を取れるように指導します。

大問2 3級に引き続き対話文の問題が5問出ます。対話文は状況把握が最も重要で、誰が誰に対してどのような意図では語っているのかを理解する能力が問われます。この問題と、リスニングの第1部と第2部は能力向上に相関関係があります。できるだけ満点を取りたい場所です。

大問3 穴埋めの長文は前後関係の把握が重要です。特にかっこの後ろの内容と一致させることが多いです。英語の訳だけではなく、その主張意図を把握することが求められます。全部で長文2つ分、計5問のうち4問の正解を目指します。

大問3 メール文1つと長文1つの内容把握問題です。メール文は内容の把握はしやすいですが、選択肢が間違いやすく作られているので小学生がよくやるような「本文に出てくる表現を選択肢中に探す」という方法だけでは正解に到達できないこともあります。文法の知識が完ぺきでなくても長文解釈は可能なので、読む技術を学びます。全部で7問のうち4問正解を目指します。

リスニング第1部 10問の対話文をきき、最後の質問文の次に来るべき発言はどんな発言かを、文を読まずに聞くだけで選択します。TOEICに通じる問題形式ですが、準2級だけで出題される特殊な形です。文脈把握が最も重要です。7問の正解が目標です。

リスニング第2部 10問の対話文を聞きます。誰が何について、どんな発言をしたのか、頭の中にイメージを作ることが最も重要です。それに加え、選択肢を正確に早く読む力も試されています。7問の正解を目指します。

リスニング第3部 10問の説明文を聞いて答えます。知らないことについて説明を受けるような内容になりますから、学校の先生が話すように、1人が話す講話をしっかり聴く集中力が求められます。7問正解を目指します。

英作文

50単語～60単語

トピックを参考に主張に対して2つの理由を考えます。

1. 質問文を利用して「思う」「思わない」という賛否を明示
2. 「1つ目に」という接続詞を使い、主張の理由を述べる
3. 理由を支持する、具体例、経験、考え、見聞きしたことを1文書く
4. 「2つ目に」ののち、もう1つの理由を述べて3と同様の方式で支持文を1つ書く
5. 「これらの理由で」という書き出して1と同じ内容をもう一度書く

3級の作文に1文ずつ足すことで単語数はクリア可能です。